

社会福祉士・介護福祉士の新カリキュラム準拠の
テキストシリーズ!

新 大学社会福祉・介護福祉講座(全6巻)の刊行に際して

21世紀における日本社会は、少子・高齢化の潮流が不可避なものとなり、人びとの生活、家族や地域社会をとりまいて様々な変動要因が渦巻いております。国際的・国内的な社会経済変動の下で、人びとの生活の質(QOL)と人間的尊重を求めて、社会福祉と社会保障の充実が強く要請されています。これは日本の課題としてだけでなく世界の人びとにとっても、基本的人権(Human Rights)の尊重と人間の安全保障(Human Security)に向かって、問題解決が求められています。

世界大恐慌(1929年)から80年、第2次世界大戦後64年が経過する今日、年金、医療介護等の当面する諸課題をはじめ社会保障の抜本改革や地方分権・地域再生という時代の潮流の中で、社会福祉法(2000年)にもとづく利用者本位の社会福祉サービスの実現、地域福祉の推進に向かって、社会福祉と基礎構造改革をめぐる課題は、より具体的な対応と一つひとつの問題解決に直面しています。人びとが地域社会と地域福祉の主役であることを実現するために、高齢期の健康と生活の安定、障害のある人の自立生活支援、子どもの発達と権利擁護などの諸問題について具体的な支援や対応を図るべく、ソーシャルワークを軸とする相談支援・調整や生活支援、ケアマネジメントやケアワークの方法論的充実等が不可欠の課題となっています。

本シリーズは、新大学社会福祉・介護福祉講座として、社会福祉士・介護福祉士・社会福祉主事を養成する教科書であり、また、現場の機関・施設等のソーシャルワーカー・ケアワーカー・ケアマネジャーによる支援活動や援助技術の方法的基礎を収めた実践の書でもあります。本シリーズが社会福祉・介護福祉を学ぶ方々のための体系的かつ基本的な学習書として、また福祉とその隣接分野の実践者のなかで広く活用されることを願ってやみません。

2009年4月

編集代表 村川 浩一
井上千津子

ホームページからのお申し込みは
<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規

検索

CLICK!

新 大学社会福祉・介護福祉講座 (全6巻)

高齢者福祉・支援論

障害者福祉・支援論

地域福祉論 —理論と方法—

介護福祉総論

介護技術論

介護保険論

社会福祉・介護福祉講座編集委員会 編著

編集代表 村川 浩一(日本社会事業大学教授)

井上千津子(京都女子大学教授)



